



子ども甲子園  
元気いっぱい白球を追う 7/27

第3回少年野球全国大会（主催：野球のまち阿南推進協議会）がJ Aアグリあなんスタジアムなどで開催されました。本大会には、北は北海道から、南は沖縄県まで全国から24チームが参加し、子どもたちは元気いっぱいに白球を追っていました。なお、決勝戦では、一宮ウイングス（岡山県）が今津少年野球部（那賀川町）を7対0で破り、栄えある優勝に輝きました。



7/31 JR牟岐線で地震・津波避難  
誘導訓練が実施される

列車運行中に地震が発生し、津波警報が発表されたことを想定した避難誘導訓練が実施され、阿南中学校の生徒など約150人が参加しました。訓練では、地震警報を受報後、列車が緊急停車。乗務員が非常用はしごや脱出シューターなどを使用し乗客を車外へ脱出させ、最寄りの指定避難場所の阿南中学校まで誘導しました。本訓練は、四国旅客鉄道株式会社が主催しました。



ぴちぴち鮮魚のつかみ取りに挑戦 8/2

海辺で夏のひと時を楽しむ「たちばな海遊祭り」が中浦緑地公園で開催されました。鮮魚のつかみ取りや橋湾を漁船で周遊するクルーズなど、海にちなんだ催しに約1000人が来場しました。友達と一緒に来ていた脇田優成くん（12歳・橋町）は、「毎年来ています。魚のつかみ取りが楽しみです。おばあちゃんに大きい魚取ってきてよとわれています」と話していました。



地元出身北原選手から直接指導  
バレーボール教室が開催される 7/26

新野中学校体育館で、チャレンジリーグでプレーするトヨタ自動車ヴァルキューレ（愛知県豊田市）を招いたバレーボール教室が開催され、約70人が参加しました。トヨタ自動車には、地元新野町出身の北原美和子さん（20歳・左写真）が所属しており、「この体育館でバレーボールを始めました。教える立場として、自覚を持って取り組みたいです」と、熱心に指導していました。

8/3 模擬議会を通じて、子どもたちの  
郷土愛を育む

合併10周年を記念して、市内22の小学校から選出された子ども議員23人（6年生）による「阿南市子ども議会」が、市役所仮議場で開催されました。子ども議員は、「ぼくたちわたしたちが暮らしたい未来の阿南市」をテーマに、自らが考えたことを質問し、市長や教育長、部長が答弁しました。子どもたちにとって、郷土のことについて考える貴重な経験になりました。



7/19 屋内多目的施設が完成  
愛称は「あなんアリーナ」に決定

阿南市が県南部健康運動公園（桑野町）内に建設を進めていた屋内多目的施設が完成し、公募していた施設の愛称は「あなんアリーナ」に決定しました。完成を祝って落成式が行われ、来賓の方や地元住民など約500人が参加。テープカットの後、ダンスや阿波踊りなどが行われました。また、J Aアグリあなんスタジアムでは少年野球大会が開催されました。

